

●チャリティー・コンサートの報告
●クラウティアの涙

いよいよ12月になりました。
お元気でいらっしゃいますか？
私の方は、一時、軽い風邪との格闘の日々が続
きましたが、主の守りと恵みの中でコンサート
を続けてくる事が出来ました。
皆さんのお祈りのお支えに、心から感謝してい
ます。



●チャリティー・コンサートの報告

特に皆さんにお祈りいただいた11月20日
のミャンマー復興のためのチャリティー・コン
サートは、日本ばかりでなく、ヨーロッパ、ア
メリカからの知人、友人も数多くかけつけてく
ださり、会場は満席になりました。コンサートの
ために、会場を提供してくださいました北浜
バイブル・チャーチの多くの兄弟姉妹、また、
AKMM 支援者の皆さんが、献身的なご奉仕を
してくださいました。また、コンサートを協賛
して下さった会社や、コンサートに来られな
くとも愛の献金を捧げて下さった方々も多

くいらっしゃいました。皆様のご協力に、心から感謝申し上げます！数日中に集計が出る予定ですので、次
回のメルマガとニュースレターで、献金額を報告させていただきます。

私は、この日、溢れる主の愛を感じながら、賛美させていただきました。終わってから、主が今日の賛美を
喜んで受けてくださったような気がして、深い喜びに包まれ、それまでくすぶっていた風邪もすっかり治っ
てしまいました。

ミャンマーでは5月に襲ったサイクロン「ナルギス」に加えて、9月にも再度サイクロンに襲われ、想像を
絶する状況下に置かれました。主が愛し、心を痛めておられる、ミャンマーの被災者を、微力ながら、私
たちの持てる力で少しでもお助けしたいと企画させていただいたコンサートでしたが、逆に、私の方が、こ
この日、特別なプレゼントを神様からいただいたような気がして、感謝に堪えませんでした。

●クラウディアの涙

11月28日、東久留米クリスチャンアカデミーにて、コーヒーアワー主催、第61回「証しコンサート」をさせていただきました。主の導きの中で賛美し、証しすることができました。後で、アンケートの「今日、イエス・キリストを信じます」に記入された方が数人おられたことをお伺いしました。その方々の歩みを、主が確かなものとしてくださいますよう、心からお祈りしています。



ところで、クリスチャンアカデミーは、マドリッドで私を信仰に導いてくれたアンデルード宣教師夫人、クラウディアが、3年間学んだところでした。クラウディアのお父さんは、チェイスさんとおっしゃって、当時、徳島の3つの大学で英語の教鞭をとりながら伝道していました。（今年撮影したアンデルード一家の写真。右からクラウディア、ダニエル、ダニエルの前が次男ジョニー、長男ダニー、長女ハイディ、次女カーリー。アンデルード夫妻は、現在コスタリカで宣教している）

クラウディアは日本のクリスチャンアカデミーで学んだ後、ロスアンジェルスバイオラ大学に進み、当時、伝道俳優であり、同時にバイオラ大学でスペイン語を教えていたダニエル・アンデルードと知り合い、結婚に導かれました。その後は、夫妻で、メキシコ、スペインなどで宣教活動を始めようになりました。

私をご夫妻と知り合ったのは、1983年にスペインに留学した年、まっ先に参加した、スペインはガリシア地方の美しい古都サンティアゴ・デ・コンポステラで開催された「スペイン音楽国際セミナー」でした。歌にも才能のあったダニエルは、このセミナーに、家族とともに参加していたのです。そこで、日本人の私を見たダニエルとクラウディアは、すぐに話かけてきました。その秋、私が入学したマドリッド国立声楽院で、また再びダニエルに会いました。彼は、そこで声楽を学んでいました。その一年後、私は、ダニエルとクラウディアを通して信仰に導かれ、1987年、二人の同労者として、ドイツに開拓伝道に向かいました。

クラウディアは、幼な子のように純真で、いつも明るく、とても優しい人でした。教会の誰もが、自分は特別にクラウディアに愛されていると思っていました。その頃の私は、あまりの忙しさと疲労の中で、自分が伝道師なのか歌手なのか分からなくなってしまい、つらい伝道師をやめて、私のために「将来のすべてを約束する」と言ってくれるコンサートマネージャーとの結婚を考えたことがありました。そのときクラウディアは「神様、私の娘が病気です」と言って、ハラハラと涙を流したのです。

その涙を見た瞬間、今、自分がどのような霊的状态にあるのかを悟りました。真の祝福に至るキリストの十字架といばらの道ではなく、滅びに至る世の栄光の道を選ぼうとしていたことを知り、その後、コンサート活動を1年間休止して、主との交わりの時を持ちました。この一年がなければ今の私はないと断言できるほど、私のクリスチャン生活にとって、大変貴重な時となりました。

11月28日、クリスチャンアカデミーの客席のキラキラ輝く壁を見ながら、霊の母、クラウディアの涙を思い出し、今、こんなに深い神の愛と喜びに満たされながら主を賛美出来るのも、弱く罪深い私のうちに働いてくださった神の素晴らしいみ業を証しできるのも、彼女の愛と忍耐による導きがあったからであることを思われ、感謝に堪えませんでした。



●お祈りください

12月のコンサートのためにお祈りください。またこの者が、常に主のみ前に自分の傲慢さ、自己中心の思いを悔い改め、砕かれたたましいをもって、主を心から賛美することができますように。主が栄光を現わしてくださり、ひとりでも多くの方が、キリストを救い主として信じますように。

12月 7日(日) 相模原市民クリスマス 相模原市民会館大ホール 14時開演

連絡先：京浜キリスト教会 沼澤克巳牧師 Tel&Fax 042-754-9404

12月14日(日) インマヌエル和歌山キリスト教会 キャンドル・サービス 19時～20時30分

連絡先：教会 Tel.073-445-2736 Fax 073-445-0726

12月20日(土) 柏グローリーチャペル クリスマスクラシックコンサート 19時～21時

連絡先：教会 Tel. &Fax 04-7133-8544

12月23日(火) 下仁田キリスト教会 クリスマス・コンサート 14時～16:00

連絡先：教会 Tel.&Fax 0274-82-6212

12月25日(木) 郡山キリスト共同教会 クリスマス・コンサート 19時

連絡先：教会 Tel.024-961-1567 Fax 024-961-1572

●事務局からのお知らせ

「工藤篤子と行くヨルダン・イスラエル賛美の旅」は、まだ、参加希望者が定員に達していないため、今月も引き続き参加申し込みを受け付けています。

詳しいことをご知りになりたい方、参加を申し込まれる方は、事務局にお問い合わせください。皆様のご参加を、心よりお待ちしております！

日時：2009年2月24日(火)～3月6日(金)

定員：25人

費用：368,000円(付加燃費と出国税は含みません。)

この12月、いのちを捧げるために人となってこの地上に生まれてくださったイエス様の深い愛に溢れる時となりますように！

寒さの中、皆様のご健康が守られますよう、心からお祈りしています。

工藤篤子